

令和5年度 7月号

田原交流センターだより

令和5年7月19日
磐田市三ヶ野1045-3
田原交流センター
☎ 35-4269 全戸配布

開催決定!

田原夏祭り

Viva! Festival

8月5日(土)

18:00~21:00

田原交流センター
玄関前広場にて



市価より安い! 食料品販売

♪夏を元気に♪ 踊りの披露

祭りはやっぱり! 親子で縁日

みんなおいでよ! 夏祭り企画

※詳細は、別刷りの「抽選券付きプログラム」をご覧ください。

防災体験教室 (防災デイキャンプ 6/24)

今回は、小学生のいる家族に、自然の中で楽しみながら地震などの災害時に役立つことを体験してもらい、いざという時に家庭でどのように対応したら良いのか考えてもらうことを目的として、「水車の里広場」で防災デイキャンプを実施しました。

講師は「みんなでうさぎ山を楽しむ会」をはじめ「ボーイスカウト」や「いわた減災ネットワーク連絡会」など、市内で防災・減災活動をしている市民活動団体の皆さんに協力をお願いしました。

テントやタープの設営や人命救助にも役立つロープワーク、焚き火での非常食作りなどを体験しました。

参加者からは「アルミ缶でご飯が炊けるなんて驚いた」「テントを立てるのが難しかったけれど、楽しかった」などの感想が寄せられました。

自然災害に備えて、防災用品にアウトドアグッズを取り入れ、日頃から使い慣れておくことが大切だと皆で学びました。



花と緑あふれる田原地区



実は、サツマイモの仲間です：アサガオ

<https://www.instagram.com/taharakoryu/>
田原交流センター Instagram
こちら↓



↑ 空き地に自生するアサガオ。目に鮮やかです。



← 民家の窓辺で栽培されているアサガオ。これからたくさんの花が咲きます。(東部台・井戸田さんの厚意により掲載。)

田原地区の野に咲 → いているアサガオの花は、何故か青色のものばかりです。



← 田原水車の里愛護会
Facebookはこちら
<https://www.facebook.com/TaharaSuisya>

本格的な夏に近づくこの時期、田原地区のあちこちでアサガオの花を見掛けることができます。アサガオは、古くから日本人に親しまれ、最近では「緑のカーテン」ブームにより遮光用と鑑賞用を兼ねて民家の窓辺で育てられています。住宅地から出て、空き地や野原で自生しているものも数多くあります。

アサガオは、ヒルガオ科サツマイモ属の植物です。つまり、アサガオとサツマイモは仲間同士であり、サツマイモの花は小振りて色彩が異なるものの、形はアサガオの花にそっくりです。

アサガオは短日(たんじつ)植物の代表格であり、日中の長さが夏至から冬至に向かって短くなり始めると花を咲かせます。しかし、実際に重要なのは夜の長さで、夜が長くなり始めると花を咲かせます。

Instagramやフェイスブックで水車の里周辺の様子を見ることができます。ぜひご覧ください。

●短日植物(アサガオ、キク、コスモスなど)

夏至から冬至に向けて、日中の時間が短くなる(=夜の時間が長くなる)と花を咲かせる植物。

●長日植物(アブラナ、ナデシコ、ジャガイモなど)

冬至から夏至に向けて、日中の時間が長くなる(=夜の時間が短くなる)と花を咲かせる植物。

↑ 短日植物と長日(ちょうじつ)植物の説明。植物は、夜の長さ(裏返せば日中の長さ)を葉で感じ取っているそうです。

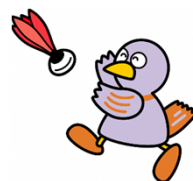


☆☆ 一緒に活動する仲間を募集しています ☆☆

田原インディアカクラブ

運動好きな人集まれ！！
あなたもインディアカしてみませんか

- 【活動日時】 毎週土曜日 19時～21時
- 【活動場所】 田原交流センター 体育館
- 【会費】 100円(照明代)
- 【持ち物】 体育館シューズ・飲み物



30代から60代が楽しく活動しています。希望があれば、バドミントンや卓球も出来ますよ。年齢、性別は問いません。初心者の方も大歓迎！一緒に汗を流しましょう！お試しは無料です！

シニアクラブの皆さん、スポーツを楽しんでいます



6月19日(月)シニアクラブ田原支部の輪投げ大会が開催されました。

10チームが出場し、日頃の練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げました。

優勝チームが磐田市の大会へ、2位と3位のチームが東部大会に出場します。

優勝 八大シニアーズ
2位 東部台青空会A
3位 明団シニアクラブB



7月6日(木)第19回シニアクラブ磐田市グラウンドゴルフ大会が開催され、田原地区からは6名が参加し、腕を競いました。

上位25名が出場する県大会出場への夢は、残念ながら叶いませんでした。

選手の皆さん、お疲れさまでした。

田原地区出場選手

稲村陸男 ・ 水木 洋 ・ 佐藤節子
高橋保司 ・ 三島 進 ・ 鈴木利和 (敬称略)



星に願いを・・・七夕飾りを作りました

毎年、交流センターでは、皆さんと一緒に七夕飾りを飾ります。

今年は、3つの団体が、願いを込めて七夕飾りを飾りました。

また、子どもたちと地域の皆さんとの交流も活発に行われています。



7月4日(火) 田原地区高齢者サロン かわせみの会と田原幼稚園園児



田原幼稚園年長組さんと一緒に、大きな竹に七夕飾りを飾りました。
子どもたちからは、「たなばたさま」の歌のプレゼントをいただきました。
短冊には、高齢者に向けた温かい言葉が書かれていました。

7月6日(木) 田原地区子育て支援 ほっとポケット



地区にお住いの未就園児親子がたくさん遊びにきてくれて、小さな竹に親子で飾り付けをして、家に持ち帰りました。
願い事が叶うといいですね。

7月7日(金) 田原小の子どもたちと地域の方々



田原小の子どもたちが、地域の皆さんと一緒に、七夕飾りを作って飾り付けをしました。
また、おはじきやお手玉などの昔の遊びも一緒に楽しみました。

田原地区 社協だより

地域づくり協議会福祉部会

☎35-4269

(田原交流センター内)

令和5年7月19日発行

令和5年度田原地区社会福祉協議会 今後の活動計画

本年度の主たる活動内容

- 地域づくり協議会行事の推進・支援
- 生活応援クラブの立ち上げ検討
- 移動支援活動の立ち上げ検討
- 子育てサロンなどの活動支援
- とくし丸の活動継続、範囲拡大

常任メンバー

生活 応援	移動 支援	子育て 支援	移動 販売
----------	----------	-----------	----------

個別のテーマ毎にメンバーを募集します。ご参加をお願いします。

生活応援クラブ立ち上げ検討

この課題を実現した先進地域では、事業立ち上げまでに数年を要しています。

自治会役員、民生委員、シニアクラブ代表市の担当者、中学生 他からメンバーを募り、推進方法の検討を行います。

移動支援活動の検討

ボランティアの車で移動支援する活動です。南御厨、浅羽などで活動が始まっています。

青パトの人達、自治会役員、民生委員、市の担当者、免許返納した人、駐在さんなどメンバーを募り、推進方法の検討を行います。

子育てサロンなどの活動支援、とくし丸の活動継続

サロンに関しての打ち合わせメンバーは、現在の担当者、子ども会、中学生など
とくし丸は、現在ボランティアで活動している方、杏林堂担当者、民生委員などを予定します。

田原地区社会福祉協議会 タスクチームについて

田原地区自治会 地区長 清水房雄

田原地区社会福祉協議会においては、2019年度に「生活の困りごとアンケート」を実施して以降、このアンケートの結果に基づき、重点課題について取り組むため、有力関係者によるタスクチームを編成して活動を始め、現在に至っております。

これまで取り組んできた主要なテーマとしては、「デマンドタクシーの利用者証の普及」、「移動販売車とくし丸の地区内販売」等が挙げられます。「とくし丸」による地区内販売は、試行開始当初には相当数の利用者がありました。その後徐々に利用者が減少し、現在は継続が危ぶまれる状況になっています。この「とくし丸」は、高齢者にとっては買い物と合わせて、地域の人同士が顔を合わせることで対話ができるという貴重な機会となっています。今後とも継続できるように、皆様方のご意見をいただきながら、検討を進めてゆきます。

これらのテーマは、今現在はそれほど切迫した必要性がないものの、必ず近い将来に高齢者にとって切実な問題になることが予測できるため、試行し検討している難しいテーマです。

今後も、タスクチームとして、これまでの取り組み事項を継続するとともに、新しいテーマも加えて、検討や試行を進めてゆきます。皆様方のご協力・ご支援を、よろしくお願い申し上げます。